

地域経済発展誓い合う

室蘭商議所創立99周年

室蘭商工会議所(中田孔幸会頭)の創立99周年記念会員交流会が6日夜、室蘭市宮の森町の蓬峽殿であった。会員事業所の役員や従業員らが相互交流を深めて地域経済の発展を誓い合った。(浪越崇宏)

2019年以来4年ぶりの開催。約200人が出席した。あいさつに立った中田会頭は、所信に掲げた「三つのシンカを力強く取り組み、経済的に厳しい中、商工会議所としての進化を発揮したい」

会員交流会

と述べた。来年迎える100周年に触れ「よの多くの会員の方々に参加していただき、大きな節目を祝いたい」と呼びかけた。

会場には、会員事業所の逸品を紹介・販売する特設コーナーが設けられた。17ブースが用意され、うすらのプリンやクッキーのほか、室蘭やきとりなども並んだ。

海星学院高校書道部がオープニングを飾り、書道パフォーマンスを披露。ステージではマジックショーや抽選会が行われ、会場は盛り上がりを見せた。参加者は地元名物を口に運びながら、事業の紹介や今後の販路拡大を相談するなど、和やかな雰囲気の中で交流を深めた。

そのほか、小規模事業者経営改善資金融資制度の普及と推進に貢献したとして、日本政策金融公庫から同商議所に感謝状が贈呈された。



会員交流会で紹介される室蘭商工会議所の三役



自慢の逸品を求めて列ができた特設ブース